

# 障がい者理解啓発イベント 2016

## 特別対談

見えざる世界、聞こえざる世界から  
『共生社会』を論ず！

聾(ろう)の弁護士  
田門 浩氏



全盲の弁護士  
竹下義樹氏

●コーディネーター 岐阜大学教育学部長 池谷尚剛氏

※手話通訳、要約筆記等あります。

平成28年12月22日(木) 13:00~14:30

みんなの森 んびるメテアコスモス みんなのホール

岐阜市福祉部福祉事務所障がい福祉課

TEL:058-214-2138/FAX:058-265-7613/E-mail:fj-shougai@city.gifu.gifu.jp

↑事前申込等は、氏名・連絡先を電話またはファックス、Eメールで上記まで

入場無料  
※粗品プレゼント  
※事前申込可  
(定員 200名)

主催：岐阜市

# 参加自由 障がい者理解啓発イベント 12/22(木)

## ● ゴールボールを体験しよう！

ゴールボールは、視覚障がいの方を対象としたパラリンピック種目です。アイシェード(目隠し)を着用し、1チーム3人で、鈴入りのボールを相手ゴール目掛けて転がして投げ合い、得点を競うスポーツを体験してみよう。



【特別参加】  
ロンドンパラリンピック  
金メダリスト  
中嶋 茜選手

粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

13:00~15:00 かんがえるスタジオ

## ● ボッチャを体験しよう！

ボッチャは、重度脳性麻痺の方を中心としたパラリンピック種目です。ボールを投げたり、転がしたりして、目標球に近づけて、得点を競うもので、誰にでも取り組めるユニバーサルなスポーツを体験してみよう。



【特別参加】  
日本ボッチャ選手権大会  
3位 (BC2)  
梅村祐紀選手

粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

15:00~17:00 かんがえるスタジオ

## ● 白杖を体験しよう！

白杖は、視覚障がいの方が歩行の際に路面や周辺の情報を得て、障害物等から安全を確保するための杖です。アイシェードを着用して白杖を使用した歩行や白杖使用者への歩行支援を体験してみよう。



「白杖 SOS シグナル」

粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

13:00~16:00 みんなの広場ほか

## ● 車いすを体験しよう！

車いすは、障がいの程度や使用目的等に応じて製作されます。パラリンピックで使用されている車いすも、バスケットボールやテニス、陸上競技などで異なります。さまざまな競技の車いすを体験してみよう。



粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

13:00~16:00 みんなの広場ほか

## ● ミニ手話教室

聴覚障がいの方のうち、ろう者(音声言語を習得する前に失聴した方)とコミュニケーションをとる上で、手話はとても大事な手段で、「言語」にあたるものです。手話による簡単なあいさつなどを学んでみよう。



粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

13:00~15:00 おどるスタジオ

## ● ミニ要約筆記教室

聴覚障がいの方のうち、中途失聴者(音声言語を習得した後に失聴した方)とコミュニケーションをとる上で、要約筆記はとても大事な手段です。筆記通訳の基礎(会話内容のまとめ方、伝え方)を学んでみよう。



粗品  
プレゼント  
※先着  
50名

15:00~17:00 おどるスタジオ

## ● 施設等の製品に触れよう！

障がいのある方が働く施設等で作られたお菓子や布製品、障がいのある方の心のこもった手づくり品等を販売する、岐阜市福祉の店「友&愛」が来店しますので、ご来場ください。



岐阜市福祉の店「友&愛」  
(マーサ21 3階)

12:00~15:00

## ● 会場

